

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	機械学習を用いて胆嚢ポリープのEUS画像から良悪性を鑑別する試み
該当者	2015年以降に当院で胆嚢ポリープに関して超音波内視鏡治療と外科手術の両方を受けられた方
当院の研究責任者	消化器内科 赤松学
研究代表者	消化器内科 赤松学
本研究の目的	胆嚢ポリープは超音波内視鏡検査だけでは良悪性の鑑別が難しいことがあるが、AIによる機械学習を利用することでその鑑別が可能かどうか検討を行う
実施予定期間	2015年1月1日～2023年12月31日
研究の方法	これまでに当院で胆嚢ポリープに対して超音波内視鏡検査および外科手術を行われた方の電子カルテに記載のある診療情報をもとに検討を行います
研究に用いる試料・情報の種類	超音波内視鏡画像、最終病理診断結果
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第59回 日本胆道学会学術集会で公表する予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	消化器内科 赤松学 023-685-2626